

福岡県老人福祉施設協議会

令和5年度 災害対策セミナー

開催要綱

1 目的

介護サービスは、利用者の生活を支える上で必要不可欠なものであり、介護事業者には、災害や感染症が発生した場合であっても必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築することが求められています。

本セミナーでは、BCP策定に留まらず、実際にBCPを運用する際のポイントについて学び、各施設の実態に即した実効性のあるBCP策定につなげることを目的に開催します。

2 主催

福岡県老人福祉施設協議会 災害対策部会

3 開催日時

令和5年11月27日（月） 14時から16時45分まで

4 会場

九州ビル 8階 8B
福岡市博多区博多駅南1-8-31

5 受講対象者

本会会員・準会員施設・事業所の職員

6 定員

80名

7 参加費

無料

8 日程及び内容

13:20 14:00 14:05 16:45

受付	開会	講義 (休憩含む)	閉会
----	----	--------------	----

9 内 容

(1) 開 会 (5分)

(2) 講 義 (160分)

「BCP（事業継続計画）作成に伴う最重要点 ～連携協定を現実的なものに～」

びわこ学院大学 教育福祉学部 学部長・教授
株式会社 福祉リスクマネジメント研究所 所長
一般財団法人 烏野財団 代表理事 烏野 猛 氏

【講師プロフィール】

某自治体民生部で、専ら暴力団員を相手にした生活保護ケースワーカーを経験。その後、法学部で社会保障法等を教授しながら現在は、びわこ学院大学学部長教授。また、介護保険制度のスタートと同時に、介護事故裁判やクレームが急増すると考え、訴訟支援やクレームに強い介護事業所経営のコンサルティングを展開するために、福祉リスクマネジメント研究所を設立。数多くの介護事故調査や訴訟支援の経験から、具体的な介護事故裁判をもとにしたリスクマネジメントの講演には定評がある。2011年から厚生労働省研究補助事業「災害時における高齢者施設のリスクマネジメント調査研究事業」委員長就任。最近では、保護者を災害等で亡くした震災孤児や、経済的支援が必要な若者に対し、給付型奨学金を柱とした一般財団法人烏野財団を設立。

10 申 込 み

(1) 申込方法

参加希望者は、下記URLまたはQRコードから参加申込フォームにアクセスいただき、必要事項を入力のうえ、お申込みください。

なお、参加申込フォームは、本会HP (<http://fukuoka-roushikyo.jp/>) 新着情報からもアクセスができます。

【参加申込入力フォーム】

<https://forms.gle/bQJS1UhJdeSy5ym76>



(2) 天災等により、研修を延期又は中止する場合は、メール等でお知らせします。

(3) 締 切

令和5年11月21日（火） 必着とします。

※定員に達した場合等、お断りする場合のみ本会から連絡いたしますので、予め御了承ください。

11 個人情報の取扱いについて

参加申込フォームに記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

12 その他

- (1) 研修会場は、個々のニーズに合わせての室内温度調節ができませんので、御承知おきください。
- (2) 当日は、主催者による駐車場の確保はできませんので、公共交通機関を御利用ください。

13 問い合わせ・申込先

福岡県老人福祉施設協議会 事務局

福岡県社会福祉協議会 施設・人材・研修部 施設課 担当 野間口

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 6階

TEL 092-584-3377

FAX 092-584-3381

会場案内（アクセス）

○九州ビル 8階 8B

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-8-31 8階

（博多駅筑紫口から徒歩8分）

